

事例	メリット	デメリット	実施主体	実施場所	区の役割
体験型 ①	取り組みのすべての工程を経験し、責任を負うことにより、工夫する力と責任感、社会の仕組みを学ぶ機会を得ることができる。	1回の参加人数に限られる	NPO 法人 民間企業 地域団体	商店街やイベント会場など、集客力が見込める場所	情報発信 (取り組みの紹介) 後援名義の設定
体験型 ②	普段は接することのない、アスリートや専門家から、新たな知見と直接指導の機会を得ることができる。	1回の参加人数に限られる	民間企業 学校	区内のグラウンド その他屋内施設	情報発信 後援名義の設定 「魅力ある学校づくり 応援団」登録人材の小 中学校への紹介
居場所 型③	誰でも、いつでも立ち寄ることができ、様々な年代、バックグラウンドが異なる人々と交流できる。これによって、多様な価値観に触れることができる。	オープンスペースと、場所を安全に維持管理できる人手が必要	民間企業 個人 地域団体 NPO 法人	開放可能な屋内施設	—
体験・ 居場所 混合型 ④	誰でも、いつでも立ち寄ることができ、他の人との交流も自由。本を通して自分の世界を広げることができる。 施設の規模に制限なし	オープンスペースと人手が必要 一定以上の冊数が必要	民間企業 個人 地域団体 NPO 法人	開放可能な屋内施設	情報発信 (取り組みの紹介と 本の寄贈の呼びかけ)